



おすすめスポット

多度津町 高見島

映画「男はつらいよ」のロケ地にもなった高見島は、大半が斜面で、急な傾斜地に築かれた見事な石垣と、芸術祭の多彩な作品が楽しめます。
高見島の多彩な作品を楽しんだ後は、歴史を感じられる多度津の町を作品鑑賞しながら散歩するのがオススメです。



善通寺市 旧善通寺偕行社

市役所敷地内には、国重要文化財である旧善通寺偕行社があり、明治期のレトロな雰囲気を感じながら、付属棟の偕行社かふいでゆっくり過ごすこともできます。



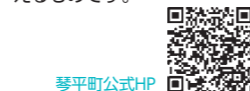
イベント情報

10/1(土)
善通寺黒板大学
(善通寺市役所)

市内外から応募したチームによる黒板アート作品の美演・展示の他、スターバックスの香川県内店舗協力のもとワークショップを実施するなど様々な黒板関連イベントを開催します。

琴平町 旧金毘羅大芝居(金丸座)

1835年に建てられた現存する日本最古の芝居小屋で、国の重要文化財に指定されています。春の風物詩となった歌舞伎の公演には、全国からファンが訪れます。当時を復原したブドウ棚やかけすじ、人力で動かす廻り舞台やセリ、空井戸などは江戸時代の雰囲気を今に伝えるものです。



まんのう町 まんのう天文台

まんのう町の大川山頂上近くに開設された天文台の観測室には、直径30cmの反射望遠鏡などが備えられ、標高1,000mの暗く透明度の高い夜空の観望会では、楽しみながら神秘的な宇宙にふれあうことができます。

【天体観望会】1人200円
※要予約 ※中学生以上
【施設見学】無料

休館 月～木曜日 ※12～3月は積雪のため臨時休館



瀬戸内国際芸術祭 2022

アート巡回バス

9/29～11/6

土・日・祝のみ運行【運行日数14日間】

1日フリー乗車券

時刻表

南北線

丸亀行き【所要時間:60分】

停留所名	時刻	
まんのう町役場	7:15	9:10
琴平駅	7:28	9:23
善通寺駅	7:45	9:40
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	8:05	10:00
丸亀駅 (MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	8:10	10:05
丸亀港	8:15	10:10
本島行きフェリー	9:00	10:40

まんのう行き【所要時間:65分】

停留所名	時刻	
丸亀港着フェリー	14:35	15:20 17:40
丸亀港	15:00	16:00 17:55
丸亀駅 (MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	15:05	16:05 18:00
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	15:10	16:10 18:05
善通寺駅	15:30	16:30 18:25
琴平駅	15:47	16:47 18:42
まんのう町役場	16:05	17:05 19:00

東西線【所要時間:118分】

停留所名	時刻			
丸亀港着フェリー	★8:50	10:10	★13:05	
丸亀港	8:30	10:25	12:45	13:55
中津万象園 (丸亀美術館)	8:40	10:35	12:55	14:05
多度津港	8:45	10:40	13:00	14:10
中津万象園 (丸亀美術館)	8:52	10:47	13:07	14:17
丸亀港	★8:57	10:52	★13:12	14:22
丸亀駅 (MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	9:01	10:56	13:16	14:26
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	9:06	11:01	13:21	14:31
平井美術館	9:14	11:09	13:29	14:39
四国水族館	9:21	11:16	13:36	14:46
東山魁夷せとうち美術館	9:39	11:34	13:54	15:04
四国水族館	9:57	11:52	14:12	15:22
平井美術館	10:07	12:02	14:22	15:32
マルタス前 (丸亀城・マルタス)	10:15	12:10	14:30	15:40
丸亀駅 (MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館)	10:19	12:14	14:34	15:44
丸亀港	10:28	12:23	14:43	15:53

★丸亀港着フェリーから東西線 丸亀駅・宇多津・坂出方面へは乗り換え可能です。

1日フリー乗車券優待特典

下記、丸亀周辺の指定観光施設にてお得な特典が受けられます。

- 丸亀城天守
- 塩飽勤番所跡
- 笠島まち並保存センター

入館料
2割引

丸亀美術館
(中津万象園)
絵画館入館料
1割引

四国水族館
ノベルティ
プレゼント

1日フリー乗車券が
スマホでも買える!!

詳しくは
こちら!



お問い合わせ:琴参バス株式会社
TEL:0877-22-9191
各バスの時刻表・運行情報はコチラ
(<https://www.kotosan.co.jp/>)



1日フリー乗車券 料金

大人
(中学生以上) 500円
小人
(小学生以下) 250円



※障がい者(身体・精神・療育)・運転免許返納者半額。(手帳及び運転免許返納証提示要)
※旅客(6歳未満の幼児除く。)が同伴する1歳以上6歳未満の幼児については、旅客1人につき1人を無賃とし、1歳未満は無賃とする。
※丸亀・本島コミュニティバスへの乗車も可能

1 MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館



丸亀市ゆかりの猪熊弦一郎画伯の全面協力のもと1991年に開館。建物の設計は谷口吉生氏によるもの。瀬戸内国際芸術祭2022の秋会期には、企画展「今井俊介 スカートと風景」、常設展「猪熊弦一郎と新収蔵作品による鈴木理策展」を開催しています。



2 丸亀平井美術館

スペインの現代美術作品を常設展示しています。新進気鋭の中堅・若手作家の90年代以降の作品を中心にコレクションしています。建築設計や作品選定、展示デザインにも国際的に評価の高いスペイン人スペシャリストを起用した美術館です。



3 四国水族館



瀬戸内海をはじめ、太平洋や清流・湖畔といった多面性に満ちた四国の水景の数々を巡る体験ができる水族館。生き物の展示だけではなく、サンセットデッキからイルカたちが泳ぐプール越しに眺める瀬戸内海や夕日の沈む景色も見どころです。



MAP



4 中津万象園

丸亀藩京極家が約100年かけて築いた大名庭園。近江八景を採り入れた回遊式の名園で、大傘松や鳥居回廊などの見どころも多数あります。併設する丸亀美術館では、瀬戸内国際芸術祭2022秋会期にあわせて特別企画展「福本百恵日本画展」を開催。



5 マルタス

市民活動の舞台として、多くの人が集い交流できる「まちづくりの拠点施設」。瀬戸内国際芸術祭2022参加作家の作品が展示されるサテライト会場になっています。誰もが利用できる落ち着いた空間で瀬戸芸作品を観賞いただけます。



6 丸亀城

「石垣の名城」。総高日本一を誇る石垣は、高く美しい曲線が特長。現在行われている石垣復旧工事も見どころ。また、天守は現存十二天守の一つ。城内の丸亀市立資料館では、開館50周年記念展「丸亀城と城下町」が10/15から11/23まで開催されます。



7 東山魁夷せとうち美術館



開催中の特別展では近現代日本画25点と共に東山魁夷作品(主に版画)7点を展示。建物の設計は、谷口吉生氏によるものです。館内のカフェからは、瀬戸内海と瀬戸大橋の絶景が楽しめます。館周辺では、瀬戸内国際芸術祭2022沙弥島会場の屋外作品もご覧いただけます。